



# 寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会  
介護老人福祉施設 寿楽荘  
編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497  
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705  
URL <https://www.futabakai.or.jp>  
e-mail [juryakusou@futabakai.or.jp](mailto:juryakusou@futabakai.or.jp)

第86号



## 第五十六回 寿楽荘敬老感謝祭

### 敬老感謝祭挨拶

社会福祉法人双葉会・業務執行理事  
寿楽荘施設長 奥平周二

利用者の皆さん、本日はおめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

最初に、今年も昨年に続きご家族と共に祝う事ができなく、利用者・ご家族の皆様には誠に申し訳なく思っております。これは皆さまもご存知のように、国内各地において新型コロナウイルス感染症第七波が猛威を振るう感染者数の拡大が止まらない状況にあることから、施設の性質上万全の態勢をとり対策を講じているものであり、どうかご理解をいただきたく考えています。奥多摩町においても八月だけで昨年より二十一名の感染者数だったものが今年には百八十九名が報告され、改めて感染力の強さを感じたところです。

本日は敬老の日「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」についてお話ししたいと思います。

今年の敬老の日は九月十九日曜日ですが、この敬老の日の由来はというと、昭和二十二年に兵庫県の野間谷村（現在の多可町）というところで、当時三十五歳の非常に若い村長さんが「お年寄りを大切にし、お年寄りの知恵を生かした村作りをしよう」という考えのもと「としよりの日」が提唱されたのが始まりとされています。農閑期であり気候も良い九月十五日を「としよりの日」と定めたこの提唱は、次第に全国に広がり、その後、もっと良い呼び方にしようということで、昭和三十九年に「老人の日」と改称され、昭和四十一年に国民の祝日【敬老の日】となり、平成十五年より現在の九月の第三月曜日となっております。

また、千四百年余り前の、五百九十三年の九月十五日に、聖徳太子が大阪の四天王寺に「悲田院」という施設を設立したことに由来するという説もあるそうです。悲田院の非は慈悲の非で、慈悲の心で人々を苦しみから救い、福德を積むという仏教の教えがすなわち「非田」であり、その教えに従い、身寄り頼りのない病人や年配者を救うのが「悲田院」であり、私共施設の理念である【愛情、人の和、信頼関係】の中の慈悲を基本とする。【と相通じるものがあります。私共の新人職員に対する理念研修においては【慈悲について、慈々他に樂を与える。非々他の苦を除く。】と説明しています。辞書などでは、慈々相手の幸福を望む心。非々苦しみを除いてあげたいと思える心。などとなっております。

私自身も、高齢者と呼ばれる年齢に近づいてきましたが、今後より一層高齢者の皆さん、年長者の皆さんを【敬う気持ち】を忘れずに生活し、業務にも生かしていきたいと思っております。

終わりに、皆さんの一番の関心事である今後の対面面会については、感染状況を勘案し一日も早く実現できるよう前向きに検討していきたいと考えていますので、重ねてのご理解をお願いいたします。

# 寿楽荘敬老感謝祭

九月十日(土) 第五十六回寿楽荘敬老感謝祭を開催いたしました。



日ごろ利用者皆様の理髪でお世話になっております有限会社ディ・アイ・シー様より清拭時に利用できるエアシャワーをご寄付頂きました。また同法人の氷川保育園より敬老祝いポスターが届きました。

昨年引き続き、新型コロナウイルスによる感染症対策のため、利用者・職員のみ、且つ出席人数を最小限に絞っての開催となりました。『寿楽荘長寿の祝い』をはじめ、利用者皆様のお祝いをし、代表者の方々に記念品を贈呈いたしました。利用者皆様のご長寿を祝し、心よりお慶び申し上げます。



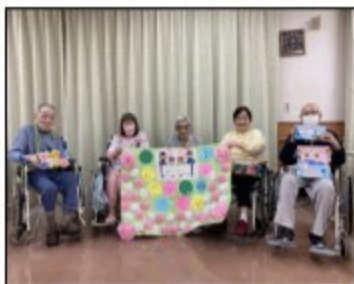
## 利用者代表挨拶

谷川です、よろしく申し上げます。

敬老の日ということで、今日はこのような日をつくっていただきありがとうございます。コロナはまだまだ高止まりのママ収束していません。いつもお世話になっております先生方、職員の皆様方のコロナをよせつけけない24時間の巡回に感謝感謝です。でもコロナはゆだんできません。これからもひきつづいてよろしく申し上げます。それには大事な食事です、むずかしいリクエストからたいへんなメニューまでいつもおいしくいただいています。リハビリの方もいねいに、ボク自身は少しずつでも、いえ、どんどん(良いほうに)進んでいる気がします。これからもコロナなんかには負けないで元気に楽しく寿楽荘での一日一日を送れば幸せです。よろしくお願いたします。

令和4年9月10日

谷川 良夫



## 9月18日『消防少年団 敬老のお祝い』

敬老の日にちなんだ活動の一環として福祉施設へお祝い品を贈呈したい！ということで奥多摩消防少年団より敬老の祝い品を頂きました。コロナ禍のため職員が代理受領をさせて頂き、職員から利用者の皆様にお渡しいたしました。

# リハビリ室より

## スクラッチボードを削って花火とお月見を楽しみました

リハビリでは個別リハビリの他に「体操」や「習字・季節の飾り作り」等の集団でのリハビリも行っています。8月9月の季節の飾り作りではスクラッチボードを使って作品作りをしました。黒い下地を削ると鮮やかな色が出てくるのが面白く、時間を忘れて楽しんで下さっている様子に職員も嬉しくなりました。コロナ禍でも皆様に笑顔で過ごして頂けるよう今後も内容を工夫していきたいと思ひます。



### 栄養課からの一言



### ～ 秋の旬食材で免疫力アップ ～

夏の暑さの疲れや、気温の変化により風邪をひきやすい秋。免疫力を高める秋の食材で、風邪や流行性のウイルスから身を守りましょう。



#### さつまいも

さつまいもには、ビタミンC・ビタミンB1・ビタミンB2・カリウム・食物繊維などの栄養素が豊富に含まれています。特に、さつまいもに含まれる食物繊維は、水溶性食物繊維と不溶性食物繊維がバランスよく含まれているため、腸内環境を整えることができ、免疫力アップが期待できます。



#### きのこ類 (しいたけ・しめじ・まいたけ・まつたけ)

きのこは、抗酸化作用が高い食べ物です。体内で細胞を酸化させる活性酵素が増えると、免疫力が低下し、体にさまざまなトラブルが起こりやすくなりますが、抗酸化作用の高いきのこ類を食べることで、活性酵素を減らして免疫力を高めることができます。また、さつまいも同様、食物繊維も豊富に含まれています。



#### かぼちゃ

緑黄色野菜の一つであるかぼちゃには、βカロテン・ビタミンC・ビタミンE・カリウムなどの栄養素が含まれています。特に、βカロテンには、粘膜を強化して、風邪やウイルスに感染しにくい体をつくってくれます。

他にも、秋刀魚やカツオなどのお魚や、梨・ぶどう・柿・栗・银杏などの果物や木の実など、秋が旬の食材は盛りだくさん。寿楽荘のお食事にもたくさん取り入れ、利用者皆様に秋の味覚を味わっていただきたいと思っています。

栄養課一同



7月13日『盆供養法要・迎え火』 7月16日『送り火』

コロナ禍前のような人数の参加は難しいですが「盆供養法要」等、少しでも多くの行事が開催できるように感染症対策をしながら行っています。



『外食会』

毎月（冬季を除く）誕生月の方を中心に、近隣のレストランSAKAへ昼食を食べに行っています。日頃使っていないナイフとフォークを上手に使い美味しく頂きました。



日常生活行事活動状況



8月24日『カルタ大会』  
「思い出カルタ」という昔の演歌や歌謡曲のカルタのため、職員より利用者の皆様の方がよく取れました。

夏の暑さも落ち着き、秋の訪れを感じる今日この頃  
コロナに負けず秋の味覚を楽しみましょう。

◇編集後記◇

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今後の行事におきましても中止・変更することもあります。利用者皆様の健康・安全の為、ご理解・ご協力をお願いいたします。

今後の行事予定

- 10月
  - ・外食会
- 11月
  - ・紅葉ハイク
  - ・外食会
- 12月
  - ・成道会
  - ・ゆず湯
  - ・外食会



荒